

# やまぼうし

発行 No.3  
社会福祉法人 伊南福祉会  
救護施設 順天寮  
平成28年10月3日

〒399-4117

長野県駒ヶ根市赤穂 8200-3 TEL0265-83-2335 fax0265-81-7335

順天寮・千寿園・福岡保育園 3施設合同開

## 第5回 ぼえみ祭

10月29日(土) 午前10:00~

今年もやるわよ♡

### 見どころは…

- \* 恒例の「段ボール迷路」
- \* 手作り物品販売(粉石けん、ぼち袋 etc…)
- \* 新鮮野菜の販売
- \* 作品展示…力作! 名作! 揃ってます。
- \* 飲食ブース…毎年好評のあたたかい「おでん、豚汁 焼き鳥」など
- \* 3施設を巡るスタンプラリー  
今年も3施設クイズ付き
- \* くじ引き…大人気! 今年の目玉商品は?!



### はじめに

今回のやまぼうしでは、地域の住民の皆様には救護施設を知っていただくという観点から、テーマを『順天寮と地域との関わり』に決定しました。順天寮では様々な行事を行っていますが、これらは地域の皆様のご協力やご尽力があっはじめて成り立っております。このことは、順天寮の利用者にとっては強みであり、大事な財産のひとつです。地域及び地域の皆様とどのように関わっているかをこの広報誌で知って頂けたらと思います。

## 納涼祭

順天寮では毎年7月に、自施設のグラウンドにて納涼祭を行っています。

主な目的の一つとして、地域との交流の機会を設けることにより利用者の孤独感の解消、生きがい高揚、身体機能低下防止等を図ることがあげられます。ボランティアの皆様による演芸（三味線、演歌体操、太鼓、フラダンスなど）や地域住民、児童、保護者も交えた盆踊り、花火や屋台などの楽しみを通して、利用者自身が社会とのつながりや生きがいを見出していだきたいと思い、開催しているのです。

今年も天候に恵まれて多くの皆様に参加いただき楽しいお祭りとなりました。



## 天竜かっぱ祭り花火観覧

毎年、地元企業からなるふるさと活性化委員会の皆様のご厚意でかっぱ祭りに出かけております。

今年は残念ながら、花火開始早々から降り始めた雨がどんどん激しくなり、やむなく途中での帰寮となってしまいました。けれど、そんな中でも心を温めてくれたのは、最高の場所を用意して、本当に親切な対応をしてくださった地域の皆さんの気持ち、また、雨に打たれ濡れる人を思い合ったり、暗くぬかるんだ足元をさりげなく照らしてくれるなどの利用者さん同士の助け合う姿でした。

雨の夜空を美しく彩った大輪の花に負けないぐらい、人の優しさが心に残った夜でした。



迫力の2尺玉のほか、約200mの幅から打ち上げられるワイドスターメインや、かっぱの形をした花火が楽しめました。

## かき氷慰問

今年も保護司会（上伊那保護司会 南部分区）の皆様がかき氷をプレゼントしてくれました。

いちご、レモン、ブルーハワイ、抹茶などいろいろな味がありました。利用者の皆さんも「冷たくておいしい。おかわり。」と大満足！！

おかげで暑い夏をのりきれました。また、来年もよろしく願いいたします。



わたしはいちご味にしようかしら♡

おれ、ブルーハワイ



中沢食堂

かき氷専用車です

## ふれあい広場

福祉活動や社会奉仕に取り組む各団体への理解を深めていただくため、駒ヶ根市総合文化センター駐車場を中心に行われるふれあい広場。

今年も野菜、ポップコーン、焼き鳥、うどんや利用者が懸命に作った作品を販売しました。大きな声で集客し、多くの方とふれあうことができ、楽しい一日を過ごすことができたのではないのでしょうか。



# 作ってみよう

## 郷土料理



順天寮では、木の芽の採れる5月に手作り味噌を使った五平餅会を行います。

五平餅は長野県南部～愛知県三河地方で食されているようです。

地方によりご飯の握り方はいろいろみられますが、順天寮では平らな丸型を2つ串にして刺して食べています。

納涼祭、ほほえみ祭でも手作り味噌の五平餅を炭火で焼いてお出しして、皆様に喜ばれております。

### 材料

(5串分)

うるち米	350g	A
塩	少々	
くるみ	60g	
みりん	適量	
酒		
水		
砂糖	95g	
味噌	75g	
木の芽 or 山椒	少々	

### 作り方

- ①くるみをすりつぶし少しみりんを入れる。  
鍋にAを入れ弱火でねる。  
とろとろっと木ベラから落ちるようになったら木の芽（カッターなどにかけて細かくしておく）を入れ仕上げる。
- ②普通の水加減で炊いたご飯に塩を入れ半殺しにする。ご飯を丸く平型に握り、少し乾かしてから串に刺し、表面がうっすらと焼き目がつくくらいあぶり白焼きにする。
- ③味噌を塗り、火であぶるとできあがり。

## 編集後記

すっかり秋らしくなってきました、大変過ごしやすい陽気になってきました。それでも、まだまだ暑い日があったりと、季節の変わり目は体調を崩しやすいので、ぜひとも気を付けたいものです。

多くの日本選手が活躍したりオのオリンピックとパラリンピックも終わり、楽しみが一つ終わってしまいましたが、順天寮はこの秋、長野県の救護施設の交流会、ほほえみ祭などの一大イベントが控えており、忙しい時期へと突入していきます。特に福岡保育園・千寿園・順天寮の3施設合同で行うほほえみ祭に関しては、利用者主体で準備にいそしんでいますので、多くの地域の皆様のお越しをお待ちしております。

最後になりましたが、今回のやまぼうしでは『順天寮と地域との関わり』について紹介させて頂きました。が如何でしたでしょうか。私自身としても、さらに地域とのつながりを深めていくことが順天寮の課題のひとつだと認識することができました。

皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。